

令和5年度 廃棄物焼却施設のダイオキシン類測定結果

令和5年度、稼働中の廃棄物焼却施設7施設（6事業者）の排ガス中のダイオキシン類濃度の測定を行いました。

その結果、全事業者とも規制基準に適合していました。

（単位：ng-TEQ/m³N）

事業者		測定日	測定結果	規制基準
(株)旭商会		R5.10.25	1.0	10
セントラル総合サービス(株)		R5.10.12	0.13	5
(株)トキオ		R5.10.23	0.99	10
(株)エニックス	1号炉	R6.1.19	0.38	1
	2号炉	R5.10.31	0.33	10
三友プラントサービス(株)	キルン炉	R5.12.20	0.022	10
(株)日環	1号炉	R5.11.7	0.22	10

< 単語の説明 >

ダイオキシン類 : ポリ塩化ジベンゾパラジオキシン、ポリ塩化ジベンゾフラン、コプラナーPCBの総称。

ng（ナノグラム） : 重さを表す単位。1ngは1gの10億分の1。

TEQ : 毒性等量のこと。様々な毒性のダイオキシン類を最も毒性が強い「2, 3, 7, 8 - 四塩化ジベンゾ - パラ - ジオキシン」に換算した濃度のこと。なお、毒性等量の換算に使用する毒性等価係数（TEF）について、ダイオキシン類対策特別措置法施行規則別表第3に規定されており、WHO-TEF（2006）を用いています。